

与論町海洋教育プログラム(提案書)

実施者: NPO法人海の再生ネットワークよろん/池田香菜
 連絡先: uminosaiseinetyoron@yahoo.co.jp/080-5075-3457

	<input type="checkbox"/> 海に親しむ	<input checked="" type="checkbox"/> 海を知る	<input checked="" type="checkbox"/> 海を守る	<input type="checkbox"/> 海を利用する
学習のねらい	「サンゴってなに？」 与論島に住む私たちの暮らしには、サンゴが密接に関わっている。生き物としてのサンゴの基本的な知識を学び、サンゴ礁についての正しい知識を学ぶ。環境問題としてサンゴを学んでいくための第一歩を築く。			
	<input type="checkbox"/> 情報収集・判断	<input type="checkbox"/> 対話	<input type="checkbox"/> 問題解決	<input type="checkbox"/> 持続的利用
	<input type="checkbox"/> 感動	<input type="checkbox"/> 関係	<input type="checkbox"/> 主体	<input type="checkbox"/> 継続
実施について	対象: 小学3～6年生	時期: 通年	場所: 室内	時間: 45分(1コマ)
内容	●担任の先生の挨拶、今日の流れの説明(5分) (池田主体で) サンゴについて、クイズ形式で学んでいく。 随時対話形式で行う。 ※メモが必要な場合、あらかじめ渡す。 最後に、サンゴについての気づきをまとめる。 サンゴの特徴について生徒1人に1つずつ書いてもらい、好きな海の生き物の形や泡の形などに切って、「海」を作ると、カタチとして残せて良い。 ※別紙のワークシートとは別に、工作用の紙を渡す ●担任の先生の挨拶・まとめ(5分)			
備品	持ち込み: クイズパネル(©Lab to class) 準備: A0くらいの模造紙1枚、工作用の紙1枚(厚手の紙やカラーであれば好ましいが、コピー用紙でも大丈夫です)			
その他	距離が近い方がいいので、机を下げて、近寄ってもらいたい。 (当日、授業開始時にこちらが指示)			